

24年度の状況

(1)水産物部

①取扱高及び収益状況

事項		24年度	23年度	前期比
総取扱金額(売上高)		4,820億2,188万円	5,022億4,407万円	95.97
卸売業務	数量	525,521トン	521,051トン	100.86
	金額	4,202億1,049万円	4,284億7,124万円	98.07
受託物品	数量	135,481トン	141,153トン	95.98
	金額	1,184億3,847万円	1,245億1,896万円	95.12
買付物品	数量	390,040トン	379,898トン	102.67
	金額	3,017億7,202万円	3,039億5,228万円	99.28
兼業業務	金額	618億1,139万円	737億7,283万円	83.79
売上総利益		187億5,835万円	232億6,411万円	80.63
受託販売手数料		65億940万円	68億4,216万円	95.14
買付販売利益		105億1,225万円	133億1,717万円	78.94
兼業業務利益		17億3,670万円	31億478万円	55.94
売上総利益率		3.89%	4.63%	
販売費及び一般管理費		223億2,070万円	224億4,783万円	99.43
営業利益		▲35億6,235万円	8億1,628万円	-
営業利益率		▲0.74%	0.16%	
経常利益		▲32億1,938万円	15億3,109万円	-
経常利益率		▲0.67%	0.30%	

水産物部は前期と比較し減収減益となった。売上高は、受託・買付物品ともに減少したが、買付物品の数量は前年度を上回った。売上総利益は、受託販売手数料、買付販売利益及び兼業業務利益全てが減少したことにより前年度を下回った。この売上総利益の減益が影響し、販売費及び一般管理費の縮減では賄いきれずに営業・経常利益ともに減益となった。

②財務状況

事項	24年度	23年度	前期比
総資産	951億5,002万円	1,092億2,022万円	87.12
負債	618億4,819万円	689億8,023万円	89.66
純資産	333億183万円	402億3,999万円	82.76
自己資本比率	35.00%	36.84%	
流動比率	122.57%	126.64%	

財務状況は、商品の減少などにより総資産が約141億円減少した。純資産についても、当期純利益の減益に伴う繰越利益剰余金が減少したため、自己資本比率は1.8ポイント下降した。流動比率は、短期借入金の減少などで流動負債は減少したが、売掛金や商品の減少などで流動資産も減少し、流動資産が流動負債より減少幅が大きかったため4ポイント下降した。

(2)青果部

①取扱高及び収益状況

事項		24年度	23年度	前期比
総取扱金額(売上高)		5,069億1,002万円	5,239億1,341万円	96.75
卸売業務	数量	2,071,234トン	2,047,788トン	101.14
	金額	4,788億6,245万円	4,931億5,310万円	97.10
受託物品	数量	1,316,659トン	1,314,488トン	100.17
	金額	3,143億9,367万円	3,274億9,922万円	96.00
買付物品	数量	754,575トン	733,300トン	102.90
	金額	1,644億6,878万円	1,656億5,388万円	99.28
兼業業務	金額	280億4,757万円	307億6,031万円	91.18
売上総利益		349億224万円	366億4,021万円	95.26
受託販売手数料		254億1,865万円	264億6,717万円	96.04
買付販売利益		69億4,126万円	74億5,654万円	93.09
兼業業務利益		25億4,233万円	27億1,650万円	93.59
売上総利益率		6.89%	6.99%	
販売費及び一般管理費		330億9,932万円	339億9,362万円	97.37
営業利益		18億292万円	26億4,659万円	68.12
営業利益率		0.36%	0.51%	
経常利益		25億5,929万円	33億3,986万円	76.63
経常利益率		0.50%	0.64%	

青果部は前期と比較し減収減益であった。受託・買付物品ともに取扱数量が増加したが、単価が下落したことにより売上高は減少し、それに伴い売上総利益も減益となった。営業・経常利益ともに、この売上総利益の減益が影響し、販売費及び一般管理費の縮減では賄いきれずに減益となった。

②財務状況

事項	24年度	23年度	前期比
総資産	599億6,129万円	603億7,196万円	99.32
負債	188億1,751万円	208億8,381万円	90.11
純資産	411億4,378万円	394億8,815万円	104.19
自己資本比率	68.62%	65.41%	
流動比率	252.09%	217.34%	

財務状況は、投資有価証券の減少などにより総資産が4億円減少した。負債は受託販売未払金、買掛金、長期借入金などの減少により、8億7千万円減少した。純資産は16億6千万円増加したため、自己資本比率が3.2ポイント増加し、流動比率についても、現金・預金の増加や流動負債の減少により約34.8ポイント増加した。

(3)花き部

①取扱高及び収益状況

事項		24年度	23年度	前期比
総取扱金額(売上高)		806億7,302万円	833億9,479万円	96.74
卸売業務	数量	※ 1,704,971千本	1,728,751千本	98.62
	金額	799億1,253万円	820億6,502万円	97.38
受託物品	数量	※ 1,651,766千本	1,672,636千本	98.75
	金額	768億2,741万円	790億668万円	97.24
買付物品	数量	※ 53,205千本	56,115千本	94.81
	金額	30億8,512万円	30億5,834万円	100.88
兼業業務	金額	7億6,049万円	13億2,977万円	57.19
売上総利益		78億5,617万円	79億9,007万円	98.32
受託販売手数料		74億1,360万円	75億2,631万円	98.50
買付販売利益		1億3,633万円	1億6,266万円	83.81
兼業業務利益		3億624万円	3億110万円	101.71
売上総利益率		9.74%	9.58%	
販売費及び一般管理費		74億433万円	75億4,036万円	98.20
営業利益		4億5,184万円	4億4,971万円	100.47
営業利益率		0.56%	0.54%	
経常利益		5億8,179万円	5億7,296万円	101.54
経常利益率		0.72%	0.69%	

花き部は前期と比較し減収増益であった。総取扱金額は、切花の単価減に伴い27億2千万円減少した。売上総利益は、鉢物の委託手数料率アップや兼業業務利益の増加などにより、前期比1億3千万円の減益にとどまった。営業・経常利益は、販売費及び一般管理費を約1億4千万円縮減することにより増益となった。

※平成24年度花き部取扱数量に誤記がありましたため修正しました。

②財務状況

事項	24年度	23年度	前期比
総資産	167億7,433万円	174億6,174万円	96.06
負債	85億6,047万円	94億2,657万円	90.81
純資産	82億1,386万円	80億3,517万円	102.22
自己資本比率	48.97%	46.02%	
流動比率	171.43%	165.50%	

財務状況は、売掛金の減少などにより総資産が約7億円減少した。負債は受託販売未払金等の減少で約8億7千万円減少したため、自己資本比率で約3ポイント、流動比率は約6ポイント増加した。

(4)各部門の比較

項目・部類	水産物部	青果部	花き部	計
総取扱金額(売上高)	4,820億2,188万円	5,069億1,002万円	806億7,302万円	1兆696億492万円
売上総利益	187億5,835万円	349億224万円	78億5,617万円	615億1,676万円
販売費及び一般管理費	223億2,070万円	330億9,932万円	74億433万円	628億2,435万円
営業利益	▲35億6,235万円	18億292万円	4億5,184万円	▲13億759万円
営業利益率	▲0.74%	0.36%	0.56%	▲0.12%
経常利益	▲32億1,938万円	25億5,929万円	5億8,179万円	▲7,830万円
経常利益率	▲0.67%	0.50%	0.72%	▲0.01%

※つけ物・鳥卵及び食肉部を除く

総取扱金額(売上高)は、青果部が5千億円を超えており一番大きい。青果部の委託手数料率は水産物部に比して高く、また、水産物部は受託物品より利益率の低い買付物品の取扱が多いことから、売上総利益率(粗利率)は青果部が6.89%、水産物部が3.89%と青果部が3ポイント高くなっている。

売上総利益から販売費及び一般管理費を差し引いた営業利益について水産物部8社の合計は前期の約8億円の黒字から当期は約35億6千万円の赤字に転落している。青果部は前期約26億5千万円から約18億円と約8億5千万円の減益であったが、10社合計では黒字を維持した。

<参考>

1 営業利益率

営業利益とは、会社が本業から上げる利益のこと。売上から、原材料費や仕入れ費用、販売費及び一般管理費などの本業に関わる費用を差し引いて求めたものが営業利益である。営業利益率は、企業の収益力を見るための指標であり、売上のうちのくくらいが営業利益になるのかを見るもの。

$$\text{営業利益率} = \text{営業利益} / \text{総売上高 (受託 + 買付 + 兼業)} \times 100 (\%)$$

2 経常利益率

経常利益とは、営業利益に支払利息や有価証券売却益などの本業以外の損益を加減して求めたものである。営業利益と同様、企業の収益力を見る指標である。

$$\text{経常利益率} = \text{経常利益} / \text{総売上高 (受託 + 買付 + 兼業)} \times 100 (\%)$$

3 部類別平均単価の推移

単位:円

部 類	24年度	23年度	22年度	
水 産	834	863	823	
青 果	野菜	201	229	240
	果実	311	332	344
花 き	切花	60	62	61
	鉢物	473	451	444

4 利益率の推移

単位:%

部 類	24年度	23年度	22年度	
水 産	営業	▲0.74	0.16	0.10
	経常	▲0.67	0.30	0.25
青 果	営業	0.36	0.51	0.57
	経常	0.50	0.68	0.68

※・年間総括表(市場別・卸売業者別・部類別取扱高)の部類別平均価格による

- ・水産、青果の平均単価は、1kgあたり
- ・花きの平均単価は、切花は本、鉢物は鉢あたり